

(19)



JAPANESE PATENT OFFICE

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number: 04334252 A

(43) Date of publication of application: 20 . 11 . 92

(51) Int. Cl. H04M 11/04
H04M 3/42
H04Q 3/58
// H04M 3/60

(21) Application number: 03105362

(71) Applicant: NEC ENG LTD

(22) Date of filing: 10 . 05 . 91

(72) Inventor: KANBA KATSUYUKI

(54) INDOOR ABNORMAL ALARM SYSTEM

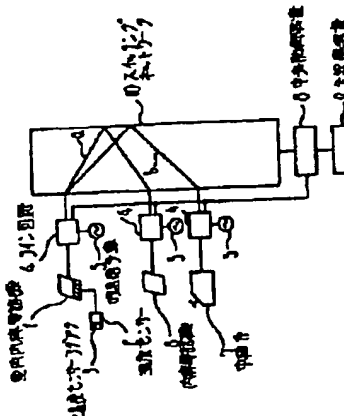
telephone set 1 by a voice call.

(57) Abstract:

COPYRIGHT: (C)1992,JPO&Japio

PURPOSE: To securely and speedily generate an initial alarm by detecting indoor abnormality in an indoor extension telephone set and automatically calling the indoor extension telephone set based on an alarm signal so as to give information on the state of emergency.

CONSTITUTION: When indoor abnormality is detected by the temperature sensor 2 of the indoor extension telephone set 1, it is converted into off-hook information on the indoor extension telephone set 1 by a temperature sensor adapter 3. When a system is in an off-hook state for prescribed time, a central processing unit 8 transmits a call signal for giving the notice of the state of emergency from a call signal source 5 to an extension telephone set 6 or an attendant board 7 which is previously registered in a maintenance device, and flickers a lamp corresponding to a having set button. Then, the call signal for giving the notice of the state of emergency is transmitted from the call signal source, or the connection path a(b) of a switching network 10 is generated between the extension telephone set 6 or the attendant board 7 so as to call indoor extension



THIS PAGE BLANK (USPTO)

1

【特許請求の範囲】

【請求項1】 温度センサーを付属した室内内線電話機を電子式構内交換機に収容し、前記温度センサーで検出した情報をアラーム信号として通知する為に前記室内内線電話機のオフフック状態として識別する第1の手段と、前記アラーム信号の通知先として予め主記憶装置に登録された内線電話機及び中継台のいずれかを自動的に呼び出す第2の手段と、前記内線電話機及び前記中継台のいずれかが応答したとき前記室内内線電話機のオフフック状態を解除する第3の手段と、前記室内内線電話機を自動的に呼び出す第4の手段とを備えることを特徴とする室内異常警報方式。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】 本発明は電子式構内交換機に収容され温度センサーを付属した室内内線電話機による室内異常警報方式に関する。

【0002】

【従来の技術】 従来、温度センサーで室内異常を検出した電子式構内交換機に通知するような異常警報システムは提案されていない。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】 したがって、室内の異常発生に対して初期警報を確実にしかも迅速に行なえない。

【0004】

【課題を解決するための手段】 本発明の室内異常警報方式は、温度センサーを付属した室内内線電話機を電子式構内交換機に収容し、前記温度センサーで検出した情報をアラーム信号として通知する為に前記室内内線電話機のオフフック状態として識別する第1の手段と、前記アラーム信号の通知先として予め主記憶装置に登録された内線電話機及び中継台のいずれかを自動的に呼び出す第2の手段と、前記内線電話機及び前記中継台のいずれかが応答したとき前記室内内線電話機のオフフック状態を解除する第3の手段と、前記室内内線電話機を自動的に呼び出す第4の手段とを備える。

【0005】

【実施例】 次に、本発明について図面を参照して説明する。

【0006】 本発明の一実施例を示す図1を参照すると、ここでは電子式構内交換機に収容された温度センサー2を付属する室内内線電話機1が室内の異常を検出す

2

る場合を示している。温度センサー2により室内の異常を検出すると、温度センサーアダプタ3で室内内線電話機1のオフフック情報に変換される。中央処理装置8はライン回路4のスキャンによりある一定時間オフフック状態であれば、それを非常時のアラーム信号として識別し、予め保守装置で主記憶装置9に登録された内線電話機6又は中継台7に対して、まず呼出信号源5から非常事態を知らせる為の特殊な呼出信号を送出する。これと同時に、保守装置で予め内線電話機6又は中継台7上に設定されたボタンに対応したランプを点滅させる。その後、内線電話機6又は中継台7が応答すると、室内内線電話機のオフフック状態を解除し、呼出信号源5から非常事態を知らせる為の特殊な呼出信号を送出するか、あるいは内線電話機6又は中継台7との間にスイッチングネットワーク10の接続バスa又はbを作り、ボイスコールによって室内内線電話機1を呼び出す。内線電話機6又は中継台7が不応答の場合はある一定のインターバルで予め登録された回数だけ室内内線電話機1を呼び出す。なお、内線電話機6又は中継台7に複数のアラームを検出した室内内線電話機を表示させること、複数の室内内線電話機に対して一斉呼出により警報することも可能である。

【0007】

【発明の効果】 以上説明したように本発明によれば、温度センサーを付属する室内内線電話機で室内の異常を検出し、室内内線電話機からのアラーム信号に基づいて内線電話機または中継台を呼び出して通知し、自動的に室内内線電話機を呼び出して非常事態を知らせることにより、室内の異常発生に対して初期警報を確実にしかも迅速に行なえる。

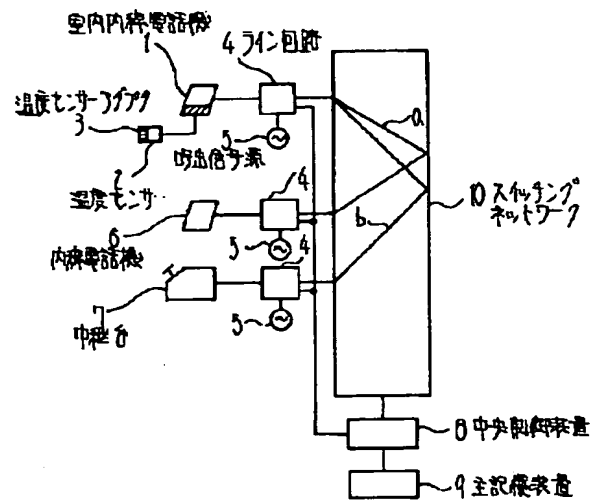
【図面の簡単な説明】

【図1】 本発明の一実施例を示す構成図である。

【符号の説明】

- 1 室内内線電話機
- 2 温度センサー
- 3 温度センサーアダプタ
- 4 ライン回路
- 5 呼出信号源
- 6 内線電話機
- 7 中継台
- 8 中央制御装置
- 9 主記憶装置
- 10 スwitchingネットワーク

【図1】



BEST AVAILABLE COPY

THIS PAGE BLANK (08/70)